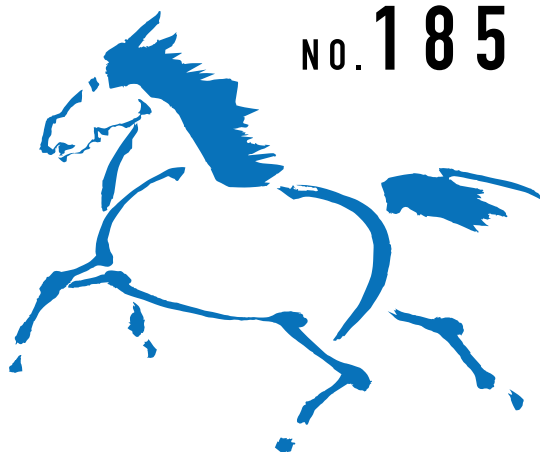


みはる ぎかい

2026/8
No.185



特集 P.2-6

女性模擬議会

P.9 まちの“ギモン”に直撃

P.13 委員会レポート

P.16 みはるのキラ人

第2回 三春町女性模擬議会

令和8年7月11日(土)、自らの“おもい”を町政に届ける体験を通して、議会への理解や親しみを深め、三春町の未来について考えるきっかけとなることを目的に開催しました。

今回は一般公募により集まった12名の方が模擬議員となり一般質問に登壇しました。

さらに、そのうち3人には議長役も担っていただき、本会議さながらの進行のもと、参加者一人ひとりが地域への思いを胸に議場へ立ち、町政への提言や質問を行いました。



みやたけ あきこ
宮武 明子さん

01 「滝桜に続く観光資源を」

Q 滝桜だけでなく、梅や桃、サツキなどを活用し、年間を通して楽しめる観光エリアを整備してはどうでしょうか。また、滝桜駐車場の有効活用について町の考えを伺います。

A 滝桜周辺では花桃やブルーベリーなども栽培されています。原石山駐車場の活用には制約もありますが、年間を通じた観光振興につながる貴重な提案として受け止めています。今後も町内各地の自然資源の魅力発信に努めます。



さかもと ひろゆき
坂本 浩之
町長



さくま いづこ
佐久間 いつ子さん

02 「地産地消で学校給食を」

Q 学校給食における町産・県産野菜の使用状況や課題、今後の地産地消を進める取り組みについて伺います。

A 学校給食で使用する野菜は、町産が約21%、県産が約53%となっています。安定供給が課題ですが、生産者との連携や食材情報の共有などを進め、地産地消のさらなる推進に取り組みます。



わたなべ かずや
渡辺 和也
教育長



ふとう ゆき
武藤 友紀さん

03 「安心して遊べる屋内施設を」

Q 天候や季節に左右されず、子どもたちが安心して遊べる全天候型の屋内遊び場の整備について町の考えを伺います。

A これまで整備を検討しましたが、施設や運営面の課題から実現には至っていません。今後は閉校となる学校施設の活用も含め、子どもから地域住民まで利用できる複合施設として検討を進めます。



さかもと ひろゆき
坂本 浩之
町長



04 「町の魅力を生かした地域づくりを」



すずき あゆみ
鈴木 亜由美さん

Q 歴史や文化、自然など三春町の魅力ある資源を生かし、地域の活性化や交流人口の拡大につなげる取り組みについて伺います。

A 滝桜の保全や文化財のデジタル活用、アウトドアヴィレッジ三春の整備などを進めています。今後も地域資源を生かし、交流人口・定住人口の拡大と持続可能なまちづくりに取り組みます。



わたなべ あつし
渡辺 淳
産業課長

05 「障がいのある方の移動支援を」



わたなべ ゆうこ
渡辺 裕子さん

Q 障がいのある方の通院や短期入所時の移動支援、タクシー券など移送費助成について町の考えを伺います。

A 利用実態や負担を把握し、移動が困難な方への支援策を検討していきます。また、ファミリーサポートセンターなど既存制度の周知を進め、必要な支援の充実に努めます。



さかもと ひろき
坂本 浩之
町長

06 「子育てしやすいまちづくりを」



いとう ちはる
伊藤 千春さん

Q 少子化対策や子育て支援、移住促進につながる町独自の取り組みについて伺います

A 妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援に加え、電子マネー給付や家賃補助、住宅取得支援など町独自の制度を実施しています。今後も子育て世帯に選ばれるまちづくりを進めます。



おおうち ひろみ
大内 広三
子育て支援課長

07 「障がい者の就労支援を」



はしもと ようこ
橋本 容子さん

Q 障がい者雇用の現状と、就職活動に必要な求人情報の充実について伺います。

A 町役場では法定雇用率を満たしています。今後はハローワークなどと連携し、障がい者求人へのアクセスや相談窓口を分かりやすく案内するなど、情報発信の充実を図ります。



いまい よし のり
今泉 喜徳
保健福祉課長

08 「桜シーズンのにぎわい創出を」



くろば みわ こ
黒羽 美和子さん

Q 桜シーズンに街なかを彩る装飾や、滝桜から中心市街地へ観光客を呼び込む取り組みについて伺います。

A 街なかの装飾については費用面も含め検討します。観光案内やVR・AR、スタンプラリーなどによる周遊促進に取り組んでおり、今後もさらなる誘客策を検討します。



さかもと ひろき
坂本 浩之
町長

09 「高齢者が活躍できる地域づくりを」



やまぐち さたこ
山口 さた子さん

Q 高齢者が学び続け、地域で活躍できる新たな学びの場づくりについて伺います。

A 明徳大学をはじめ高齢者学級で学びの機会を提供しています。新たな4年制講座の設立は課題がありますが、高齢者学級や地域との連携を深め、生涯学習の充実を図ります。



いとう はるき
伊藤 晴之
生涯学習課長





やぎぬま ひろみ
柳沼 裕美さん

10 「不登校児童生徒への支援を」

Q 学校統合後の環境変化による不登校への対応や、オンライン学習、保護者への相談支援について伺います。

A 学校やスクールカウンセラー、「あこがれ教室」が連携して支援しています。タブレットを活用したオンライン学習や保護者への相談体制を整え、一人ひとりに寄り添った支援を進めます。



わたなべ かずや
渡辺 和也
教育長



おおかわら
大河原 さきさん

11 「核兵器廃絶町宣言の周知を」

Q 三春町核兵器廃絶町宣言を、庁舎への掲示などにより町民へ広く周知してはどうか伺います。

A 庁舎への掲示は予定していませんが、核兵器廃絶は重要な取り組みと考えています。今後は広報紙なども活用し、「三春町核兵器廃絶町宣言」の周知に努めます。



さかもと ひろき
坂本 浩之
町長



わたなべ あいこ
渡部 愛子さん

12 「楽しいわんぱくクラブへ」

Q 長期休業中のわんぱくクラブで、子どもたちがより楽しく過ごせる環境づくりについて伺います。

A 放課後児童クラブでは自主性や社会性を育むことを目的に運営しています。長期休業中も生活リズムに配慮しながら遊びの時間を確保し、子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境づくりに努めます。



わたなべ かずや
渡辺 和也
教育長



今回の女性模擬議会では、12人の模擬議員のうち3人が議長役を務めました。議事を進行する立場だからこそ感じた緊張や責任、そして議場から見えた景色とは一。議長役を体験した3人に、率直な感想を伺いました。

議長席から見えた景色



渡部 愛子さん

議長という大役を務めさせていただき、本当に感謝感激でした。しかし、当日は台本を指でなぞることに精いっぱい、質問や答弁の内容まで頭が回りませんでした。それでも、議長席から議場の雰囲気や存分に体感することができ、貴重な経験になりました。今回の体験を通して、議長は質問者と答弁者をつなぐ大切な役割を担っていることを実感しました。なかなか経験できることではないので、多くの方にもぜひ一度体験していただきたいと思います。

議長という貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。先に一般質問を終えたことで緊張がほぐれ、議長役を務める際は内心ワクワクしながら、皆さんの質問と答弁に耳を傾けていました。議会と聞くとハードルが高く感じられますが、今回の経験を通じて町政との関わりをより身近に感じることができました。一人一人の町を想う気持ちが大好きな三春町のまちづくりに繋がるのだと思うと、これからの三春町の未来がさらに楽しみです。



武藤 友紀さん



黒羽 美和子さん

最初はハラハラドキドキで、とても緊張しましたが、このような貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。一般質問では、それぞれが日頃感じていることや聞いてみたかったことを発表でき、とても良い機会になったと思います。私自身も知らなかったことがたくさんあり、大変勉強になりました。女性議員の皆さんには、これからも三春町がより素晴らしい町になるよう頑張ってください。これからも応援しています。

傍聴者の声

女性模擬議会には、多くの方に傍聴いただきました。参加者の真剣な議論や議場の雰囲気をどのように感じたのか。傍聴者の皆さんに、率直な感想や印象を伺いました。

今日の皆さんの質問を聞いて、改めて三春の事を色々と考えていることに感心しました。聞いていて説得力があるし、共感できました。この試みは2回目ということでしたが、またやってほしいと思います。そうすることで多くの町民からも、議会のやっていることをもっと理解してもらえる気がしました。

Y&Y.K.さん

議員の皆様が若い人からご高齢の方まで、様々な職業の人たちが関わって行政にいろいろな意見を述べていることに驚きました。12名の方が参加され、三春町を愛する気持ちが強い人が多いと感じ、活気があって素晴らしいと思いました。

意見を言ってもなかなか実践できないこともあると思います。行政ですから予算も非常に絡んでくるし、できない理由や優先順位についてもご理解いただく必要があります。できない理由を共有することがすごく大事だと思います。

O.F.さん

模擬議会では、女性議員となった皆さんが、それぞれ丁寧に質疑されており、傍聴席にいてとても聞き取りやすかったのが印象的でした。話す内容が良くても、「伝わりやすさ」や「聞き取りやすさ」が伴わなければ、町民にはなかなか響かない部分もあると思います。その点でも、今回の模擬議会は内容が自然と耳に入ってきて、とても身近に感じることができました。大拍手！

M.M.さん

普段の議会傍聴は何度かありましたが、女性模擬議会は初めて傍聴しました。

12名の方の模擬議会応募に頼もしさを感じました。また、質問内容も女性目線からのものもあり、新鮮味がありました。

今回の模擬議会を契機に、女性議員の増員に期待します。

M.T.さん

あ と が き 三春町議会議長 影山初吉

22年ぶり2回目となる女性模擬議会は、開催にあたり不安もありましたが、12名の皆さんからご応募いただき、女性ならではの視点から町政に対する要望や提案、意見など、多岐にわたる内容について堂々と質問していただきました。また、3名の方には議長役を務めていただき、円滑な議事進行にご協力いただきました。

今回の体験を通して、議会や議員の役割について理解を深めていただくとともに、今後もさまざまな形で町政や地域づくりに積極的にチャレンジいただくことを期待しています。

また、町執行部には一つひとつの質問に対し、丁寧に分かりやすく、前向きな答弁をしていただきました。議会側においても、参加者へのサポートや多くの傍聴者への案内など、円滑な運営にご尽力いただきましたことに感謝申し上げます。

今回いただいた貴重な要望や提案が今後の町政に生かされ、さらなる三春町の発展につながることを心より願っています。



令和8年4月第1回会議・5月第1回会議

「町政運営」と「防災・教育環境の充実」に向けた議案を可決
4月21日・5月21日に臨時議会を開催し、町政の安定的な運営と、
子どもたちの安心・安全な学習環境の確保に向けた議案を審議しました。

4月
21日

副町長の再任に同意

令和8年5月22日の任期満了に伴い、
引き続き伊藤朗氏を副町長に選任する
ことについて、議会の同意を求めるもの
でした。議会はこれに同意しました。



5月
21日

移動式エアコン・発電機の 買入れについて

町内の小中学校の暑さ対策
および災害時の電源確保の
ため、移動式エアコンと発
電機を各20台購入し、小学
校全6校に各2台ずつ、中
学校全2校に各4台ずつ配
置します。



移動式エアコン

スクールバス（マイクロバス）の 買入れについて

小学校統合に伴い、児童の通学環境を整備するた
め、スクールバス（マイクロバス）を3台購入します。



現在のスクールバス

定例会6月会議 議案の審議結果

令和8年度三春町補正予算

一般会計補正予算（第2号）	7,144万円増額
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	1,195万円減額
介護保険特別会計補正予算（第1号）	192万円増額

条例の廃止・一部改正

- 三春町学校給食共同調理場条例を廃止する条例
小学校再編に伴い、学校給食共同調理場を廃止するため。
- 三春町税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、町税の取扱いについて必要な措置を講じるもの。
- 三春町立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例
小学校再編に伴い、令和9年3月31日をもって中妻・中郷小学校が閉校となるため、小学校の名称・位置を削除するもの。
- 三春町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
国民健康保険税の負担適正化を図るため、税率等の改定や規定の整備をするもの。

その他

- 三春交流館「まほら」舞台客席照明施設LED切替工事請負契約について
まほらホールの照明設備をLEDへ切り替える（令和8～9年度の2か年で実施）。
- 町道実沢青石永志田線道路改良工事請負契約について
実沢字高畑地内の橋の架け替えを行う。

全議員賛成・可決

柏崎刈羽原発再稼働中止の陳情に対し賛否分かれる

東京電力柏崎刈羽原子力発電所の再稼働・営業運転の中止を求める陳情について審議し、議員からは福島第一原子力発電所事故の経験を踏まえた安全性への懸念や、エネルギーの安定供給の必要性など、それぞれの立場から討論が行われました。

陳情とは・・・国や地方公共団体などの公の機関に対して要望や意見、実情を訴えること。

賛成討論

山崎 ふじ子 議員

柏崎刈羽原子力発電所は福島県に近く、事故が発生した場合、再び放射線被害を受けるおそれがあります。新潟県では大規模な地震が繰り返して発生しており、安全性への懸念は大きいです。

福島第一原発事故の影響により、山菜やきのこの採取・出荷制限が続くなど、住民生活は依然として事故前の状態には戻っていません。また、多くの住民が避難生活を余儀なくされており、「原子力緊急事態宣言」も継続しています。

こうした経験から、新潟県民に同様の苦しみを味わわせるべきではないとして、陳情に賛成します。



反対討論

影山 孝男 議員

昨年の定例会6月会議においても同様の陳情が提出されましたが、不採択となっております。

国際情勢の影響による燃料価格の高騰や、今後の電力需要の増加が見込まれる中、安定した電力供給の確保が必要です。

また、東京電力には福島第一原発の廃炉という重要な使命があり、その遂行には経営基盤の安定も求められます。これらを総合的に考え、再稼働および営業運転は妥当であるとして、陳情に反対します。



意見書提出陳情		影山孝男	三瓶一壽	大内広信	佐藤弘	山崎ふじ子	石井一正	小林孝	松村妙子	三瓶文博	篠崎聡	橋本善一郎	佐久間正俊	影山常光	遠藤亮子	鈴木利一	影山初吉
採 択	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
不採択	東京電力柏崎刈羽原子力発電所の再稼働・営業運転を中止することを求める意見書の提出陳情	× 討論	× 討論	×	○	○ 討論	×	×	×	×	○ 討論	×	×	×	×	×	

まちの“ギモン”に直撃！

5月30日（土）定例会6月会議で6名の議員が一般質問に登壇

内容をダイジェスト版でお知らせします。

各ページ2次元コードから一般質問録画映像がご覧いただけます。

※一般質問とは…議員が町に対し町政全般の幅広いテーマについて、政策の提言や行政の監視を目的に、政策の執行状況や将来の方針などについて質問します。



三春町公式チャンネル

Q 滝桜入場者数を倍増させるには

A PR活動等で観光誘客につなげたい



いしい
石井

かずまさ
一正 議員



東京のアンテナショップ
「日本橋ふくしま館MIDETTE」

観光キャン
ペーンへ参
加し、情報
発信をして
いきたいと
考えていま
す。

産業課長 東京でのアンテナショップの運営は観光誘客につなげていくための取り組みとして一定の効果があると考えています。しかし、単独で常設のアンテナショップを運営するには継続的な経費や商品の安定供給が必要になるため、現状では考えていません。しかしながら首都圏での観光誘客に向けた様々な広報PR活動については重要な取り組みと考えており、県が主催する首都圏などの物産展や

問 三春町の滝桜入場者数は10万人を突破し知名度は上がっています。3年以内に入場者数を20万人にするためには東京都内にアンテナショップを開設し、三春町の活性化を図るべきと考えますがどうでしょうか。

Q わんぱくクラブの運営の変更は

A 児童の安全確保が目的



すずき
鈴木

としかつ
利一 議員



高齢者には大変な階段

教育課長 保護者の負担が減らせるように、今後さらに保護者の皆さんと協議した上で、見直しが必要な点は見直しをしたいと考えています。

問 習い事に行く際には、クラブから駐車場まで送っていくなど、保護者も児童も安心できるような運営にはいかがですか。

教育課長 不審者対策や暗い児童の安全性を確保するため、保護者の迎えをお願いすることとしました。

問 令和9年度からクラブを利用する児童については、保護者が玄関まで迎えに来ることとしています。また、習い事による降所についても、保護者の迎えが必要またはクラブを休むよう求められています。変更にはどのような背景がありますか。

Q モンベルオープンの相乗効果は

A 年間約16万人の来場など
一定の効果あり

考えています。⑥一定の効果を上げていますが、経済波及効果がより大きくなるよう取り組みを進めていきたいと考えています。



令和8年5月現在登録者数49店舗

①観光客・交流人口を増加させる新たな取り組みとして、さくら湖周辺で豊かな自然環境を気軽に楽しめる場所の創出を進めることとしました。②一年間で約16万人です。まちなびカードの設置により一定の効果がありました。③法人・個人住民税は守秘義務がありお答えできませんが、年間約540万円の家賃収入があります。④モンベルストアの誘致、キャンプ場やカヤック場、田部井淳子記念館などの整備を進めてきました。⑤三春の里田園生活館の年間観光客入込数約20万人（令和4年）に対し、10万人以上の増加と設定しました。



えんどう
遠藤

りようこ
亮子 議員



Q 小学校の避難訓練はどのように実施していますか

A 1年に2回以上実施しています



①教育長 近くの教職員の指示を聞き、教室に戻らず避難場所に集合するよう指導しています。各校で策定した緊急時避難マニュアル等をもとに、年度初めの避難訓練前に避難の注意点を指導しています。

②問 抜き打ちの訓練や実際の災害で、校庭にいても教室に戻る児童がいると聞いたことがあります。町ではどのように指導していますか。

③教育長 複数回訓練を行い、事前連絡しての実施だけではなく知らずに行ってしまう方法も取り入れています。

④問 現在、小学校の避難訓練はどのように実施されていますか。



しのざき
篠崎

さとし
聡 議員



Q 三春病院指定管理委託者の視点は

A 持続可能な
医療提供体制を目指す

①副町長 今後は地域医療需要や医療人材確保状況、町の財政負担を踏まえて、持続可能な医療提供体制の構築に向けて検討していきます。



乞う。安心安全を再び

②問 今回の事態の反省点と今後の改善策は見い出せたのですか。

③副町長 町としては、令和7年度から指定管理者負担金（2,773万円）の免除や星総合病院へ指定管理料（年額1,500万円程度）等を支払うことを伝えましたが、合意には至りませんでした。

④問 それらの兆候に対して、町は取れる限りの回避策を講じたのですか。

⑤副町長 星総合病院から経営が厳しくなる話は令和6年8月9日付文書にて聞いていましたが、事前の協議はありませんでした。

⑥問 現在の事態になる兆候はなかったのでしょうか。あったとしたらそれはいつですか。



さんぺい
三瓶

かつとし
一壽 議員



Q

農業支援の充実を

A

国・県・町など
各種補助制度で支援

詳しくはこちら▼

三春町農業者支援ガイドブック
(令和7年度版)

産業課長 これまで農産物販
売農家や畜産農家、
水稻生産者などへの支援を実施
してきました。また、共同利用
施設や認定農業者による施設整
備に対する補助制度を設けてい
ます。施設の種類や経営状況に
応じて国や県の補助制度も活用
できますので、関係機関と連携
しながら支援していきます。

こば やし
小林たかし
孝
議員

問

肥料や飼料、農業資材、
機械などの価格高騰により
農家経営が厳しくなっています。
町ではどのような支援を行って
いますか。また、農業用施設の建
設に対する支援はありますか。



傍聴者へ直撃インタビュー

何度か傍聴に来ていますが、今回が一番充実した質問に感じました。三春町をどうい
う町にしていけるか、基本的なことが問題点になっていると思います。病院に関しての質問はも
う少し充実した内容でやり取りしてほしいです。

議員さんが町にいろいろと要望しても、受け皿がなければ何も進展しないと思います。
今回も楽しく過ごすことができました。

はしもとしゅうぞう
橋本 周三さん (御免町)

初めての傍聴でした。来たいとは思っていましたがなかなか都合がつかず、今回は社会
勉強のためと思い家族で来ました。知らないことだらけでしたが町政を身近に感じるこ
とができました。

学校関係の質問に関心があったので、「わんぱくクラブ」の内容はみんなで共有してい
きたいと思います。

分かりやすく整理して質問すれば、なお聞きやすかったと思います。議員さんは町の代
表なので頑張ってほしいです。

M.M. さん
(八島台)

一般質問 傍聴者アンケートまとめ (傍聴者20名全員回答)

① 質問テーマについて

主な意見

- ・ 関心のあるテーマについて議論しているのを聞
いて、自分ももっと考える必要があると感じた。
- ・ 病院に関する問題について、町民の不安や不便
をよく理解してもらい、今後の対策・対応をお願い
したい。

議会コメント

病院、福祉、観光、交通など、町民生活に直結する
課題が取り上げられており、重要なテーマとして関
心を持って受け止められていました。

② 質問の中身について

主な意見

- ・ 費用対効果をふまえた質問内容の検討が必要
ではないか。
- ・ 利用実態や割合などのデータを提示してほしい。
- ・ 結果に対する反省ではなく、前向きな質問であ
ってほしい。

議会コメント

質問に対しては、より客観的なデータや根拠に基づ
き、町全体の課題や将来を見据えた建設的な議論
を期待する意見が寄せられました。

次回の一般質問は9月5日(土) 午前10時予定です。

未来につなぐ議会改革 ～議員定数・報酬を見直します～

議会では、議員定数および議員報酬の見直しについて、全員協議会で10回、議会運営委員会で8回にわたり議論を重ねてきました。報酬については、今後議長から町長へ申し入れを行い、町長が特別職報酬等審議会に諮問する予定です。その後審議結果を踏まえ、定例会9月会議に関係議案が上程される予定です。

議員定数について

7月2日の全員協議会において協議を行った結果、現在16人である議員定数を2人減の14人とする事で合意しました。

今後、定例会9月会議に議員定数条例の一部改正案を上程し、可決された場合、次回の改選から定数は14人となります。



議会全員協議会

報酬について

議員報酬は1997年以降、約30年にわたり月額224,000円から変わっていません。議員活動に要する時間や責任の大きさを踏まえると、生計維持が難しい水準であり、議員のなり手不足の一因になっていると意見がありました。



議会運営委員会

その後どうなった

一般質問で取り上げたテーマについて議員が追跡調査しました

移動式空調設備導入が決定

令和7年定例会9月会議の一般質問で提案した「体育館への空調設備導入」について、町内全小中学校体育館への移動式空調設備導入が決定しました。これは熱中症対策や避難所機能の向上につながるものであり、子どもたちや施設利用者の安全・安心の確保に向けた大きな前進と考えます。今後は、各種大会や避難所として利用される三春町民体育館への空調設備導入についても、引き続き強く要望していきます。

(大内広信)



PTA総会等への参加環境改善

令和8年定例会3月会議で質問したなかで話のあった「授業参観後の児童の居場所」について、三春小学校から令和8年4月13日付で、「PTA総会には保護者と児童と一緒に参加できること」、「学年懇談会の際には児童が隣の教室で待機できること」と通知がありました。

この対応により、これまで総会や学年懇談会への参加が難しかった保護者も参加しやすくなり、学校と保護者との連携強化につながったものと考えます。

(遠藤亮子)



委員会レポート

定例会6月会議の委員会活動を報告します

総務常任委員会「三春分署移転整備事業を調査」

基本設計・実施設計は令和8年8月末までに完成予定で、その後、令和8年10月に郡山地方広域消防組合が入札を実施する予定です。建設工事は令和10年1月末の完成を目指しています。

新しい分署は、大字熊耳字大平地内に建設され、建築延べ面積は約600㎡の2階建て、敷地面積は2,469㎡となります。勤務人員は14名（当務員4名）を予定し、ポンプ車、救急車、広報車が配備される計画です。



建設予定地の熊上字大平地内

地域の消防・救急体制のさらなる充実が期待されます。

委員長 三瓶 文博

経済建設常任委員会「現地調査を実施」

町内各所の現地調査を行いました。

「町道実沢青石永志田線」では、橋梁架替工事が進められており、全線の早期完成が望めます。

また、振興作物として普及拡大を進めているハウスぶどう栽培の現場を視察したほか、北町蔵にオープンした「三春レザー」を訪問し、革製品の製作販売やクラフト教室の運営状況を確認しました。

このほか、大平地区の漏水箇所や歴史民俗資料館浄化槽設置現場についても調査を行いました。



富沢字細田地内のブドウハウス

地域産業の振興やインフラ整備が着実に進められていることを実感しました。

委員長 影山 常光

文教厚生常任委員会「障がい福祉サービス事業所を調査」



①5月26日荒町にオープンした 地域活動支援センター「さくら」

創作活動や生産活動を通して、障がいのある方が地域社会と交流する機会を提供。

③でんでんむし

就労継続支援B型事業として、利用者が働く場を通じて知識や能力の向上を図り、自立した生活につなげている。

⑤かたつむり

クッキーや豆かりんとう、箸細工の製作のほか、役場桜ホールで喫茶販売を行っている。



②就労継続支援B型事業所「みはる工房」

箸セット作りやウエスカット作業、高齢者住宅の清掃、資源物回収などを実施。

④いちご

介護を必要とする方を対象に、訓練や創作活動などを通して、自立した生活を支援する生活介護事業所。

障がいのある方が地域で安心して暮らし続けられる環境づくりの重要性を改めて認識しました。 委員 石井 一正

桜寿会Aチーム優勝！議長杯ゲートボール大会

4月28日、白山屋内ゲートボール場にて「第23回三春町議会議長杯ゲートボール大会」を開催しました。

当日は12チームが参加され、中郷地区の桜寿会Aチームが優勝しました。

上位2チームは県大会出場となり、さらなる活躍が期待されます。

桜寿会Aチームの皆さん、おめでとうございます！



福島県町村議会議長会広報研修会に参加



7月1日、ビックパレットふくしまで開催された、福島県町村議会議長会主催の広報研修会に広報広聴常任委員7人が参加しました。（一社）自治体広報広聴研究所代表理事の金井茂樹氏が講師を務めた研修会では、「広報マインドの重要性」と「読まれる議会だよりづくり」について学びました。

参加した感想

- 「誰に、何を、どのように伝え、どうなってもらいたいのか」という広報の目的を改めて認識しました。
- 表紙や写真、リード文の必要性、著作権など、住民に読まれるための紙面づくりの工夫を学びました。

田村地方町村議会議長会表彰

影山常光議員と山崎ふじ子議員が、田村地方町村議会議長会から表彰を受けました。お二人は平成27年10月から10年以上にわたり議員として在職し、住民福祉の向上と地方自治の振興に尽力された功績が認められ、この度表彰されました。受賞されたお二人に心よりお祝い申し上げます。



第49回議会クイズ

7月に女性模擬議会が行われましたが、
参加された女性は何名でしょうか？

①8人 ②10人 ③12人

前回の答え
②400人

◆応募方法

クイズの答え、氏名、住所、年齢に加え「議会」や「みはる議会だより」に対するご意見、ご感想を併せて記入のうえ、はがき、またはFAXで送付（送信）してください。また、E-mailでの応募も受け付けますので、必要事項を記入のうえ、下記のアドレスまで送信してください。正解者の中から、抽選で3名の方に1,000円分の商品券を差し上げます。当選は発送をもって代えさせていただきます。

◆送付先 〒963-7796 三春町字大町1-2 三春町議会事務局
E-mail gikai@town.miharu.lg.jp

はがきが無くても
回答できます



◆締切日 令和8年8月21日（金）（当日消印有効）

※ 応募いただいた方の個人情報は、このクイズ対応業以外の目的には使用しません。

令和8年度町民と議会との意見交換会 参加団体募集中！



まちの課題解決に向けて 議員と一緒に話してみませんか？

三春町議会では、皆さんの声を町政や政策提案に活かすため、「町民と議会との意見交換会」を毎年開催しています。地域で感じている課題や将来への思い、日頃の活動の中で気づいたことなどを議員と直接話し合ってみませんか？

意見交換会とは

三春町民の皆さんと議員が、地域の課題や暮らしのこと、まちづくりについて自由に話し合う場です。

開催概要

時期 通年で開催（平日のみ）
時間 1時間半～2時間程度
場所 三春町役場（団体の希望場所でも可）
対象 三春町内の団体（5人以上）

こんな方におすすめ！

- ✓ 三春町をもっと良くしたい
- ✓ 地域活動に興味がある
- ✓ 若い世代の声を届けたい
- ✓ 子育て・教育について話してみたい
- ✓ 議会を身近に感じてみたい

申し込み・問合せ

三春町議会事務局
☎0247-62-8124

詳しくはこちら▶



シリーズ No.11 ～みはるのキラ人～

「みはるのキラ人」と題して、三春町で活躍されている方をシリーズで紹介していきます。
今回は、中妻小学校のお二人にお話を伺いました。

Q

今年度で閉校となる
中妻小学校について、
どのように感じていますか？

A

閉校になるのはとても悲しいですが、
三春小学校でも中妻小学校で受け継がれてきた
伝統を大切に、引き継いでもらいたいです。

学習に学校行事に全力でがんばっています！



中妻小学校 6年
ささき こはる
佐々木 心晴さん

- ① 今頑張っていることは
算数の勉強で、分数の
かけ算やこれから学習
するわり算の算数の問
題をまちがえずに解き
たいです。
- ② 学校で楽しいことは
縦割り班での活動で他
の学年と交流したり、
学級活動で当番活動をし
たりすることが楽し
いです。
- ③ 将来の夢は
おいしいパンを作る職
人になって、すてきな
パンを売るお店を開き
たいです。
- ④ 町に対しての希望は
小さい子から大人まで
みんなが集まって、み
んなで楽しめるイベン
トを開催してほしいで
す。

6年生6人、みんなでがんばっています！



中妻小学校 6年
ちば そうま
千葉 蒼真さん

- ① 今頑張っていることは
宿泊学習で行った会津
の歴史を調べることで
す。
- ② 学校で楽しいことは
ねん土でゴジラやオリ
ジナルの宇宙怪獣をつ
くることです。
- ③ 将来の夢は
マクドナルドの商品が
好きなので、マクドナ
ルドの店長になること
です。
- ④ 町に対しての希望は
ファミリーレストラン
があるといういろいろな食
べ物が食べられるの
で、ぜひ呼び寄せてく
ださい。



「はい、議長！」

今月の表紙

今月の題字は花恋（かれん）ちゃん9歳の筆字です。
写真に「女性模擬議会」の様子です。初めての体験とは思えない迫力ある質問に、私たち議員も大いに奮い立つと思います。

広報広聴常任委員会

委員長／山崎ふじ子 副委員長／篠崎聡
委員／影山孝男 三瓶一壽 大内広信 遠藤亮子 鈴木利一
編集アドバイザー／小橋知子

